



吉見友貴(Yoshimi Yuki)ピアノ

2000年生まれ。幼少期を広島市で過ごす。高校2年在学中、第86回日本音楽コンクールで最年少優勝を果たす。4th Manhattan International Music CompetitionにてSilver Medalを受賞。その他、安川加壽子記念コンクール第2位など多数のコンクールで入賞。2015年アリオン桐朋音楽賞受賞。

浜離宮朝日ホールやトッパンホールでリサイタルを開催する他、2019年にはCHANEL Pygmalion Days Artistに選出され、CHANEL NEXUS HALLにて全6回のリサイタルを行った。そして

2020年12月には、日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にてミシェル・ダルベルト氏の代役を務め、好評を博した。

これまでに東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団等と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、TBSラジオ「High school α GOGO!!」、Tokyo FM「ホンダスマイルミッション」等ラジオ出演も多数。

室内楽にも積極的に取り組み、CHANEL Pygmalion Days 室内楽シリーズや、Music Dialogue に出演。そして、ニューヨーク・フィルハーモニックやフィルハーモニア管弦楽団など国内外主要オーケストラのメンバーで構成された、ヴェリタス弦楽四重奏団と共演している。

現在、ニューイングランド音楽院に奨学生として、そして桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに全額免除特待生として在学中。アレクサンダー・コルサンティア、上野久子、伊藤恵の各氏に師事。2019年度、2020年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2020年度江崎スカラシップ奨学生。



Shigeru Kawai グランドピアノ

1999年、満を持してカワイから誕生した新しいブランド、それがShigeru Kawai グランドピアノです。「世界一のピアノづくり」を標榜した創業者河合小市の夢の継承者として、ピアノの品質向上に心血を注いだ河合滋が、そのピアノづくりの集大成として、カワイが持てる最高の素材、技術、感性を投入して完成させたプレステージ・モデル。時代を画すこのピアノを世に送り出すに際し、自信と責任の証として、臆することなく自らのフルネームを冠し、そしてこう語りました。「このピアノは、私の人生哲学そのものである」

【ご来場のお客様へのお願い】

- マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。
- 新型コロナウイルス感染症の関連でコンサートの中止や延期する場合があります。その際はチケット代金の払い戻し等をいたします。
- 公演のご参加にあたり、氏名や連絡先を確認いたします。新型コロナウイルス感染症の感染発生が疑われる場合には、これらの情報が保健所等の公的機関へ提供されることがあります。
- 未就学児のお子様のご入場はお断りしております。

【入場制限】新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下に該当するお客様のご来場はお控えください。(チケットを購入済みの方は払戻しいたします。)

- 37.5度の発熱や風邪症状があるお客様(入場時に検温いたします) 咳、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触があるお客様
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触があるお客様